



患者を治せない医者に

できることって  
何なんですか？



「ケアン～あなたでよかったです～」に続く、笑って泣けて、人生に前向きになれる感動の人間ドラマ

一番好きな場所で、最後まで自分らしく、穏やかに、幸せに生きてもらうための医療をやるんだ。

2017年から全国各地で1年以上にわたって劇場公開され、上映会も国内外の800カ所以上で開催されている映画「ケアンン～あなたでよかった～」。その製作スタッフが再び集まり製作した、在宅医療と介護をテーマにした映画「ピア～まちをつなぐもの～」が完成しました。

本作は、在宅医療に関わる医師を中心とした多職種や現場への取材・情報収集を重ねて書き下ろしたオリジナルストーリーです。若手医師とケアマネジャーの二人の成長物語を中心に、介護福祉士、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ専門職などの多職種がチームとして連携しながら、在宅医療と介護、看取りに懸命に取り組む姿を描きます。人や地域との繋がりの尊さを描く、笑って泣けて、人生に前向きになれる心温まる感動作がここに誕生しました。

「最期の願いは、僕たちが支える。」

病氣で倒れた父親の医院を離ぐために大学病院を辞めざるを得なくなった若手医師の高橋雅人は、父の要望で渉々訪問診療も始める事になるが、地域の患者やその家族たちの医療にはなかなか関心を持てないでいた。それに加えて医師としてのプライドから、ケアマネジャー(佐藤夏海)や介護福祉士など他の職種との連携も積極的にとらず、やがて地域医療の中で孤立していくようになる。そんな中、訪問診療を行ったある患者家族との出会いによって、雅人の考え方方が少しずつ変わっていくことに…



「ピアってなんですか？」

**主 催** 本部町／国頭村／東村／大宜味村／今帰仁村／名護市  
**共 催** 北部地区医師会 やんばる在宅医療・介護連携支援センター  
**お問い合わせ** TEL : 0980-43-6770 FAX : 0980-43-6770